



介護老人保健施設 太陽

# さんさんだより

令和元年度

第3号

発行責任者

山下亮一

制作:広報委員会



今年も令和元年9月7日に太陽まつりが行われました。例年夜間に屋外で開催していましたが、今年からお昼に屋内での開催となりました。13時を過ぎるとどくどくと御家族様が来所されます。会場では、焼き肉実演や焼きイカ等の美味しそうな香りが漂い、紅白幕が飾られ、ワクワクした雰囲気です！廊下には出店がずらりと並び、職員はハッピーを着て気合十分。あちこちに家族の輪ができ、出店のたこやきやシャベットをほおぼり、ビールやジュースを飲みながら久しぶりの家族団楽の光景がみられました。





まずは、利用者様による出し物です。トッフバターは2階。「おもいで宝箱」の曲に合わせて踊りを披露されました。緊張した面持ちで一生懸命に踊られる姿に、会場からは温かい拍手が沸きおこりました。次に1階の利用者様です。今子供にも大流行の「パズリカ」の曲に合わせた踊りです。しっかりと振りを覚えて笑顔で踊る方、一生懸命周りの方の振りを見ながら踊る方、それぞれ頑張っている姿はキラキラと輝いていました。連日朝に夕に練習した成果が発揮されました。



「夢笑福会」によるひょっこり踊りでは、コミカルな面と踊りで会場を回られました。小さなお子様の可愛い踊りもみられ、利用者様も「かわいかね～」と笑顔で拍手されていました。「琉球國祭り太鼓熊本支部」による琉球太鼓では、エイサーを踊りながら勇壮な太鼓演奏が行われ、祭り会場はまるで南国の様。エイサーの踊り方を教えてもらい、利用者様や御家族様も太鼓を鳴らしたり踊りを踊ったりと当日一番の盛り上がりとなりました。



9月といえどもまだまだ外は暑い中、たくさんの御家族の方々に参加していただき今年も無事太陽まつりを開催することができました。普段とはまた違った利用者様の姿やたくさんの笑顔がみられ、職員も「また明日からがんばろう！」と元気を頂きました。誠にありがとうございました。